シリーズ　消費生活相談㉝
「自己啓発セミナーなどの契約」に関する相談

○事例（20代女性）
出会い系アプリで知り合った男性に悩みを相談していた。相談に乗ってくれる人を紹介するという名目で連れて行かれた事務所で、総額150万円もする自己啓発セミナーの勧誘を受けた。2時間断っても応じてくれず、面倒になったため、契約することにした。その後、連れて行かれた消費者金融で「収入を多めに申告し、理由は親の入院費とするように」という指示を受け、50万円を借りた。残りは預金を下ろして払い、契約書にサインをしたが、やめたい。

○助言
期限を過ぎているものの、契約書にクーリング・オフの記載があり、断ってもしつこく勧誘し、契約するまで拘束してサインをさせたことは、消費者契約法の退去妨害に当たる可能性があること、消費者金融での虚偽申告の指示は県の条例違反などに当たることから書面作成の方法を助言しました。セミナー企画業者と運営業者へ通知したところ、全額返金されたと報告がありました。

○被害を防ぐアドバイス
訪問販売（SNSなどにより誘い出された場合も含む）は、クーリング・オフすることができます。事業者が事実と異なることを告げたり、脅かしたりすることで、クーリング・オフをしなかった場合は、期限が過ぎてもクーリング・オフをすることができます。

◎消費生活相談（無料）を行います。ご利用ください。
■**日　時**　4月11日（水）（毎月第2水曜日）
午前10時～正午、午後1時～午後4時
■**場　所**　役場2階相談室201
■**問い合わせ先**　産業観光課商工労政係　☎（48）1111（内1226・1227）

◎知多半田消費生活センターでも消費生活相談を行っています。
4月から、来所相談時間を午前9時30分～11時30分、午後1時30分～4時30分に変更します。来所相談を希望される方は、お電話ください。
■**日　時**　月曜日～金曜日（祝日、クラシティ閉館日を除く）
午前9時30分～午後4時30分
（来所相談は午前11時30分～午後1時30分を除く）
■**場　所**　クラシティ（3階市民交流センター内）
■**問い合わせ先**　知多半田消費生活センター　☎（32）2444

成年後見制度巡回相談

4月5日（木）
場　所　中央公民館308号室
時　間　午後1時30分～午後4時30分
NPO法人知多地域成年後見センターでは、成年後見制度巡回相談（事前に予約が必要）を毎月行っています。
■**問い合わせ先**
知多地域成年後見センター事務所
（知多福祉活動センター内）
☎0562（39）3770

4月の相談

■**人権・行政・心配ごと相談**
5日（木）、19日（木）
場　所　中央公民館308号室
時　間　午前9時30分～午前11時30分
※電話での相談も受け付けます。
■**無料法律相談（事前に予約が必要）**
19日（木）
場　所　役場1階相談室101
時　間　午後1時～午後4時
■**問い合わせ先**
住民福祉課　☎（48）1111（内1122）

カラスの巣作りによる停電防止にご協力を

例年2月中旬から6月上旬までの間は、カラスの巣作りが活発になります。電柱や鉄塔にカラスの巣を発見した場合は、お近くの中部電力までご連絡ください。

カラスの巣には、金属製ハンガーや針金などの電気を通す材料が使われています。これらが電線に接触すると、停電することがあります。カラスの巣の材料となるハンガーなどを屋外に放置しないようにご協力をお願いします。

■**連絡・問い合わせ先**
中部電力半田営業所
☎0120（985）740

高齢者タクシー料金助成券を交付

平成30年度の高齢者タクシー料金助成券を、4月2日（月）から交付します。対象は満70歳以上の方です。

申請する方は、健康介護課介護保険係の窓口に次のものを持参してください。

■**申請に必要なもの**
▽【継続の方】証明書（助成券登録時に作成したもの）、印鑑
▽【新規の方】本人の写真（縦3センチメートル×横2.5センチメートル）、印鑑、生年月日を証明するもの（保険証など）
■**問い合わせ先**
健康介護課介護保険係　☎（48）1111（内1125・1126）

ご寄付ありがとうございます

橘　順子　様

「ふるさと阿久比応援寄付金（ふるさと納税）」で、町に2万円ご寄付いただきました。

編集後記

車の故障により自転車通勤となり1カ月。当初は坂で懸命に立ちこぎしても、軽く中学生に抜かされていましたが、体力がつき、最近は中学生と張り合えるようになってきました。

「寒いのに嫌だな～」と思っていたものが、慣れると良いところも見えてきました。寒さや水たまりに張った氷といった冬らしさ、最近は温かい日差しや草花が咲くといった春らしさも味わえています。

故障が直れば車通勤に戻ってしまいそうですが、健康のためにもできる限りこの生活を続けたいと心では思っています。暦の上では春です。皆さんも、徒歩や自転車を通勤に取り入れてみてはどうでしょうか。新たな発見とすがすがしい1日が待っていますよ。